

2007年6月21日
三菱電機株式会社

標準チェックルールの搭載で導入期間を短縮
三菱設計品質向上支援ソリューション <naviQ(ナビック)>機能強化

三菱電機株式会社(執行役社長;下村 節宏)は、設計文書を自動的にチェックし関連情報を提示する「三菱設計品質向上支援ソリューション<naviQ(ナビック)>」に、標準チェックルールの搭載して導入期間を短縮できる機能強化版を6月27日から発売します。

今回の機能強化版では、従来のWord文書に加え、新たにExcel文書にも対応し、利用範囲が拡大しました。

この製品の製造・販売は三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社が担当し、国内製造業の設計部門や品質管理部門を対象に販売します。また、「第18回 設計・製造ソリューション展」(6月27日～29日、於:東京ビッグサイト)に出展します。

発売の概要

製品名	新機能	価格(税込)	発売日	販売目標
三菱設計品質向上支援ソリューション<naviQ>	①標準チェックルール搭載 ②設計書自動チェック機能のExcel対応	サーバーライセンス 5,250,000円 1クライアントライセンス 207,900円	6月27日	2年間で50システム

発売の狙い

電気回路や機械設計などの設計・開発段階では、設計・開発の結果が要求事項を満たせるかどうかを評価するために「設計・開発のレビュー」が行われるのが一般的ですが、レビューの効果と効率を上げるには、社内に蓄積された過去の設計書や不具合事例の活用が重要です。

三菱設計品質向上支援ソリューション<naviQ>は、作成中の設計文書を過去の設計書や不具合事例を基にチェックし、確認すべき関連情報や注意事項などを自動的に提示する「プッシュ型ガイダンス」を特長とするソフトウェア製品です。

従来はチェックルールをユーザーが独自に構築する必要があり、対象文書ファイルもWordだけでしたが、今回、「標準チェックルール」を搭載することで導入期間を短縮し、Excel文書対応により表形式の設計文書も的確にチェックできるようになりました。

新製品の特長**1. 標準チェックルールの搭載により、プロトタイプ構築までの期間を4分の1に短縮**

従来、参考資料の洗い出しやチェックルールの作成作業などを経て、プロトタイプ^{※1}の運用を始めるまでに約1ヵ月かかりましたが、予め搭載された「標準チェックルール^{※2}」を用いることでチェックルールを作成するまでの作業を省略でき、1週間程度チェックルールの効果確認を行うだけでプロトタイプの運用を開始できます(当社従来比4分の1)。

※1:naviQの適用範囲や運用方法等の検討を目的とした、設計書セルフレビューの評価環境

※2:主に電気回路設計を対象とした一般的な設計ルール

2. 基本的な技術ノウハウを搭載し、効率的なセルフレビューが可能

標準チェックルールには、設計に必要なチェック項目が含まれているため、経験の少ない設計者でも導入後すぐに効率的なセルフレビュー^{※3}が可能になり、ベテラン技術者による基礎技術伝承の負担軽減も図れます。

※3:設計者自身による自己チェック

3. 仕様一覧や加工指示書作成等、Excelでドキュメントを作成する業務への対応が可能

仕様一覧や部品表、加工指示書などで多く使われるExcel文書を「プッシュ型ガイダンス表示機能」の対象に加えました。Excelで記述された表を自動的に解析し、チェックリストや過去の不具合事例などの情報を自動的に画面に表示して、レビューを支援します。

報道関係からの
お問い合わせ先〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 電話03-3218-2333 FAX03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

特長の補足

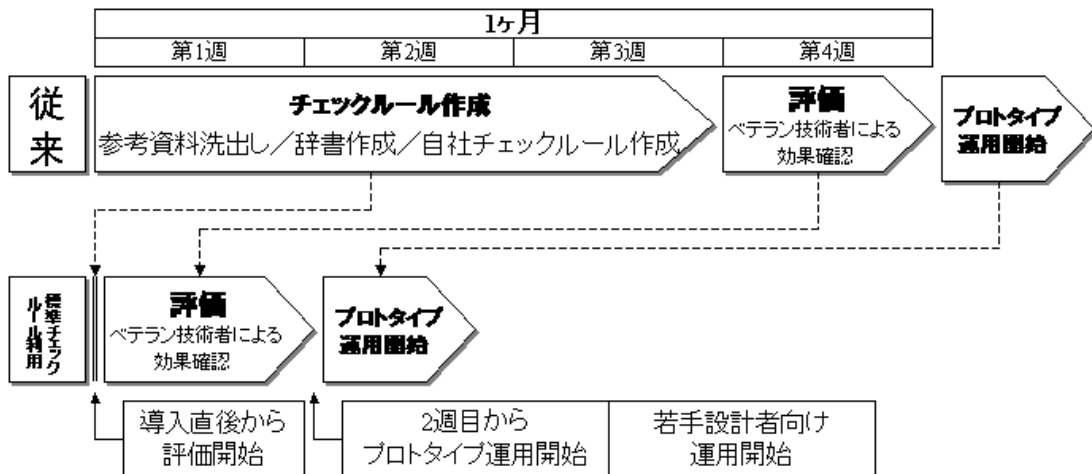
1. 標準チェックルール適用による導入期間短縮効果

標準チェックルールの搭載により、naviQ をインストールした直後から、設計文書をセルフレビューできます。従来必須であった、参考資料の洗い出し/辞書作成/自社チェックルール作成作業のうち、標準的なチェックのための作業を省略でき、導入期間の短縮^{※4}が可能です。

従来は設計文書のチェックルールを作成するまでに約 3 週間以上必要でしたが、新たに搭載した「標準チェックルール」を活用することでインストール直後からセルフレビューが開始できるので、自社特有のチェックルール追加、ベテラン技術者による評価・効果確認やプロトタイプ運用が早期に開始できます。

※4: 対象範囲や、評価要件により期間は変動します。

【導入期間の短縮】



2. Excelドキュメントに対するセルフレビュー実施例

設計文書で頻繁に用いられている、様々な Excel の表に対応可能です。

表の内容をチェックし、プッシュ型ガイダンスウィンドウにガイダンスが自動的に表示されます。

属性条件
タイトル名=「肉盛溶接」
記述内容=「無し」

プッシュ型ガイダンスウィンドウ

WPS No.	WPS0234	Welding Procedure Spec
サポートPQR No.	PQR0021	溶接施工要領書
溶接方法の区分	T	
適用する溶接方法	ティグ溶接 (GTAW(TIG))	
肉盛溶接の有無	無し	
適用する溶接方法のタイプ	手動	
溶接継手番号	溶接継手 WELD011	図示:
開先形状の有無	V開先	
形状説明、加工法	開先=80度 プラズマアーク切断法により加工	
裏当ての有無	無し	
裏当て材料		

Excel表内の記述内容をチェックし、関連する情報をガイダンス表示

機能一覧

機能区分		機能
設計書自動 チェック機能 Excel 対応 (新機能) Word 対応	プッシュ型 ガイダンス表示機能	設計書のチェック結果をガイダンスウィンドウに表示
		ガイダンス表示された根拠として照合の過程を表示
		セルフレビュー機能(ガイダンス確認状況の登録)
		セルフレビューレポート機能(ガイダンス確認状況のレポート)
	自動リンク機能(部品型番等、固有名詞を認識しリンク作成)	
	バッチ型チェック機能	文書全体を一括でチェックし、レポート作成
チェック知識 作成機能	ルールエディター	チェックルールの登録・編集・削除
		ガイダンスメッセージ、コンテンツリンクの設定
		CSV ファイル入力インターフェース(一括入力機能)
標準チェックルール(新機能)		電気回路設計を対象としたチェックシートに対応したルール
ManedgeLeader®連携		ManedgeLeader®に登録された文書データの表示

動作環境

1. サーバソフトウェア

対応 OS	Microsoft® Windows® 2000 Server または Microsoft® Windows Server® 2003
必要ソフトウェア	Apache Tomcat 5.5/PostgreSQL 8.0 Java™ Runtime Enviroment-1.5
推奨ハードウェア	CPU: Intel® Xeon®2.8GHz 以上、メモリー: 2GB 以上

2. クライアントソフトウェア

対応 OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional または Microsoft® Windows® XP Professional
必要ソフトウェア	Microsoft® Word (Word2000/2002/2003) Microsoft® Excel® (Excel®2000/2002/2003)
推奨ハードウェア	CPU: Intel® Pentium® 4 2.0GHz 以上、メモリー: 512MB 以上

商標関連

- ・ naviQ(ナビック)およびManedgeLeaderは三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社の商標です。
- ・ Microsoft、Windows、Windows Server、Word、Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Apache、Tomcat は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。
- ・ Intel、Xeon、Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- ・ その他、本資料に記載の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

お客様からのお問い合わせ先/資料請求先

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社 ERP事業部 産業営業部
電話(03)5445-7457 製品紹介ホームページ URL: <http://www.mdis.co.jp/naviq/>

参考

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
(英文表記: Mitsubishi Electric Information Systems Corporation)
本社所在地: 東京都港区芝浦4-13-23 MS芝浦ビル
代表者: 取締役社長 志岐 紀夫(しきのりお)
設立: 2001年4月
資本金: 26億円(三菱電機株式会社100%)
事業概要: 情報システム的设计・開発・製作ならびに販売。情報システム顧客へのソリューション提供
ホームページURL: <http://www.mdis.co.jp/>